

上越市（新潟県）

1 提携年月日

昭和 56 年（1981 年）10 月 7 日

2 提携の経過

上越市は、上杉謙信出生の地で、400 年余にわたる地縁・血縁と長い歳月の中で、両市民の多くがお互いの心に絆を持ち合わせています。昭和 53 年 9 月 15・16 日の両日、本市において開催された「謙信公 400 年祭」を契機に米沢温故会と上越市の春日山城上杉謙信公家臣会の交流が盛んとなり、続いて昭和 54 年 4 月 28 日には、米沢中央ライオンズクラブと上越中央ライオンズクラブが姉妹クラブとして提携され以後親交が深められています。このような背景の中で、昭和 56 年 3 月に市議会で姉妹都市の提携が可決され、昭和 56 年 10 月 7 日に上越市で調印が行われました。平成 17 年 1 月には周辺 13 町村と合併し新上越市が誕生しています。

3 主な交流

まつり開催時等の相互訪問

首長や議長等が姉妹都市間で相互に訪問し、まつりや市内視察を通して、相互の理解を深める共に、交流や施策等のための情報交換を行っています。

4 上越市の概要（令和 2 年 1 月現在）

庁舎所在地

〒943-8601 新潟県上越市木田 1 丁目 1 番 3 号

TEL 025-526-5111 FAX 025-526-6111

市制施行

昭和 46 年 4 月 29 日

位置

上越市は、新潟県の南西部に日本海に面して位置し、北は柏崎市、南は妙高市、長野県飯山市、東は十日町市、西は糸魚川市に隣接しています。

古くから交通の要衝として栄えましたが、現在も重要港湾である直江津港や北陸自動車道、上信越自動車道のほか、えちごトキめき鉄道 妙高はねうまライン、日本海ひすいライン、JR 信越本線、ほくほく線などを有しています。さらに、平成 27 年 3 月には北陸新幹線が金沢まで延伸したほか、上越魚沼地域振興快速道路などのプロジェクトが進行するなど、三大都市圏とほぼ等距離に位置する中で陸・海の交通ネットワークが整った有数の地方都市となります。

市の中央部には、関川、保倉川等が流れ、この流域に高田平野が広がっています。この広大な平野を取り囲むように、米山山地、東頸城丘陵、関田山脈、南葉山地、西頸城山地など

の山々が連なっています。

海に目を向けると、海岸線には砂丘が続き、砂丘と平野の間には天然の湖沼群が点在しています。

人口

191,197 人（男 93,642 人 女 97,555 人）

面積

973.89km²

気候

四季の変化がはっきりしており、冬期に降水量が多く快晴日数が少ない典型的な日本海型です。冬期には日本海を渡ってくる大陸からの季節風の影響により大量の降雪があり、海岸部を除いた地域は全国有数の豪雪地帯となっています。

シンボル等

- ・市の木：サクラ
- ・市の花：ツバキ
- ・市推奨の木：マツ、イチョウ、ケヤキ、キハダ、ヤマザクラ、スギ、ウメ、エンジュ
- ・市推奨の花：ツツジ、シャクヤク、ハマナス、スイセン、アジサイ、ユキワリソウ、ヤマユリ、ウノハナ、アヤメ、ヤマツツジ

教育

小学校 51、中学校 23、中等教育学校 1、高等学校 10、特別支援学校 4、大学 2

歴史

- ・上越市を中心とした上越地方は、古くから頸城郡とよばれ、奈良時代には県都ともいえる越後国府が置かれました。以来、千年以上にわたり越後の政治・経済・文化の中枢を担ってきました。
- ・戦国時代には、全国に覇を唱えた上杉謙信が統治。謙信は「義」を重んじた名将として知られており、後に上杉家が米沢に移ったことで、当市との深い縁が育まれました。江戸時代に入ると、徳川家康の命により天下普請で高田城が築かれ、六男の松平忠輝を城主にすえ、治世にあたらせました。高田築城は、米沢市生まれの伊達政宗が普請総裁となり、米沢藩主上杉景勝も普請にあたりました。当時の高田藩は 60 万石（一説に 75 万石）といわれる全国屈指の大藩でした。
- ・明治時代には、陸軍第 13 師団の入営により軍都としての発展を遂げ、昭和 46 年に当時の高田市と直江津市が合併し、上越市が誕生しました。さらに、平成 17 年 1 月 1 日、13 町村（安塚町、浦川原村、大島村、牧村、柿崎町、大潟町、頸城村、吉川町、中郷村、板倉町、清里村、三和村、名立町）との合併により、新生「上越市」が誕生しました。

特産品

米、笹飴、翁飴、笹だんご、米菓、もち、酒、味噌、ワイン、自然薯、かまぼこ、じゅんさい、ぶどう、幻魚、バテンレース、雪下駄

工業

重要港湾直江津港を有し、古くから海陸双方の交通の要衝として栄え、化学、鉄鋼・非鉄金属等の基礎素材型産業を中心に発展してきました。近年では、ハイテク素材や半導体、電子部品などのエレクトロニクス産業が集積し、それらの製品は世界の市場へ送り出されています。平成 30 年工業統計調査によると、工業に分類される事業所数は 345、従業者数は 16,686 人、製造品出荷額等は 5,749 億円となっています。

観光名所等

- ・親鸞聖人ゆかりの地（居多ヶ浜、五智国分寺、居多神社、国府別院、浄興寺）
- ・上越市立水族博物館 うみがたり
- ・上杉謙信ゆかりの地（春日山城跡、林泉寺、春日山神社、春日神社、上越市立埋蔵文化財センター）
- ・城下町高田（高田公演、雁木通り、高田世界館、旧師団長官舎）
- ・岩の原葡萄園（日本のワインぶどうの父 川上善兵衛創設）
- ・雪だるま高原キューピットバレイ、虫川の大杉、鶺鴒の浜温泉

祭り

- ・2 月 レルヒ祭、灯の回廊
- ・4 月 高田城百万人観桜会
- ・7 月 上越まつり
- ・8 月 上越蓮まつり、謙信公祭
- ・9 月 たかだ花ロードウィーク
- ・10 月 越後・謙信 SAKE まつり

出身者名誉市民等

- ・前島密：日本の近代郵便制度の創始者であり、交通、通信のみならず教育・文化の発展に足跡を残しました。
- ・小川未明：日本児童文学の父といわれ、近代童話の第一人者として活躍しました。代表作に『赤い蠟燭と人魚』ほか多数。
- ・小林古径：日本画の伝統に新しい感覚を取り入れ、日本近代美術史に輝かしい業績を残しました。昭和 25 年文化勲章受章。代表作に『髪』、『阿弥陀堂』他。

姉妹友好都市など

（国内姉妹都市等）

- ・長野県上田市：昭和 54 年 11 月 5 日、姉妹都市提携
- ・山形県米沢市：昭和 56 年 10 月 7 日、姉妹都市提携
- ・静岡県静岡市：平成 7 年 10 月 22 日、旧清水市との間で姉妹都市提携
- ・北海道室蘭市：平成 7 年 10 月 22 日、姉妹都市提携
- ・北海道岩内町：平成 7 年 10 月 22 日、姉妹都市提携

- ・新潟県佐渡市：昭和 63 年 7 月 16 日、旧小木町との間で友好港湾都市提携
 - ・岐阜県恵那市：昭和 52 年 11 月 4 日、旧安塚町と旧山岡町との間で姉妹町提携
 - ・山梨県北杜市：平成 3 年 1 月 17 日、旧柿崎町と旧須玉町との間で姉妹町提携
 - ・東京都荒川区：昭和 62 年、旧吉川町との間で交流を開始
 - ・群馬県板倉町：昭和 63 年 8 月 1 日、旧板倉町との間で姉妹町提携
 - ・沖縄県宮古島市：昭和 60 年 6 月、旧板倉町と旧城辺町との間で交流を開始
 - ・北海道清里町：平成 8 年、旧清里村と交流を開始
 - ・長野県東御市：平成 11 年 11 月 11 日、旧名立町と旧北御牧村の間で友好親善盟約締結
- (国外姉妹都市・友好都市)
- ・オーストリア共和国・リリエンフェルト市：昭和 56 年 10 月 7 日
 - ・中華人民共和国・吉林省琿春（こんしゅん）市：平成 8 年 4 月 29 日
 - ・大韓民国慶尚北道・浦項（ぽはん）市：平成 8 年 4 月 29 日
 - ・中華人民共和国・黒龍江省ハルビン市呼蘭区康金街道（こうきんかいどう）：平成 14 年 4 月 15 日